

魚の城下町

みんなが主役のまち

第4回高校生チャレンジデジタルコンテスト
北海道知事賞受賞!! 羅臼高校V3達成!
～アタシデントメント乗り越え、昨年のリベンジ果たす～



長年の功績をたたえて

—平成28年度 羅臼町表彰式—

11月8日(火)に羅臼町商工会2階会議室において「羅臼町表彰式」が行われました。この表彰は、それぞれの分野において、町政の進展に多大な貢献を賜りました方々に対し、長年の功労を顕彰するものであります。受章者は次の方々です。

(順不同・敬称略)

◆ 貢 献 賞 ◆

【社会貢献賞】

(社会事業) 高 橋 宏
 (社会事業) 中 村 蘭 子
 (交通安全) 大 友 敏 春
 (住民組織活動) 小 林 廣 機
 (消 防) 鈴 木 邦 彦

【産業貢献賞】

(水 産 業) 猪 狩 敏 治
 (水 産 業) 江 畑 俊 一
 (水 産 業) 草 間 健 一
 (水 産 業) 釣 光 芳
 (水 産 業) 中 野 仁
 (水 産 業) 野 澤 修 次
 (水 産 業) 三 浦 保 之



◆ 感謝状贈呈者 ◆

山 洋 建 設 株 式 会 社
 濱 谷 ・ 堀 松 ・ 丸 田 経 常 建 設 共 同 企 業 体
 小 針 土 建 株 式 会 社
 知 床 羅 臼 観 光 船 協 議 会
 羅 臼 漁 業 協 同 組 合



平成28年度「税に関する作品」表彰式

平成28年11月11日(金)、羅臼町並びに根室税務署主催の小・中・高校生を対象にした「税に関する作品」の表彰式が行われました。「税に関する作品」募集については毎年、次代を担う児童・生徒に税への理解と関心を持ってもらうことを目的に租税教育の一環として、羅臼町や国税庁及び関係団体の主催により実施しているもので、今年も羅臼町内からも164点の応募があり、根室管内1,400点を超える応募の中から、それぞれ主催ごとに厳正な審査を経て次のとおり入賞者が決定し、この日の表彰となりました。各入賞者は次のとおりです。

羅臼町主催

<羅臼町「中学生の税に関する作文」>

応募総数34名(羅臼中学校)

- 最優秀賞…下柘棚 渚くん(3年)
 優秀賞…坂本 凧彩さん(3年)・丸井 美蘭さん(3年)
 佳作…川端真莉亜さん(3年)・柏崎 灯里さん(3年)

<羅臼町「中学生の税に関するポスター」>

応募総数43名(春松中学校)

- 最優秀賞…前田 壮吾くん(2年)
 優秀賞…釣 玲緒菜さん(2年)・小野寺風花さん(1年)
 佳作…松本 暖菜さん(1年)・水落 美結さん(2年)

<羅臼町「高校生の税に関する作文」>

応募総数32名(羅臼高等学校)

- 最優秀賞…京谷 泉美さん(1年)
 優秀賞…四ツ屋 和さん(1年)・岩間梨々夏さん(1年)
 佳作…西田 歩未さん(1年)・坂本 萌さん(1年)

根室税務署主催

<小学生の「税に関する書道」> 応募総数17校/553名

- 羅臼町長賞…春松小学校4年 川端 悠加さん
 北海道税理士会釧路支部根室部会長賞…春松小学校6年 加賀谷夏希さん
 公益社団法人根室地方法人会会長賞…羅臼小学校3年 矢野 太一くん
 根室間税会会長賞…春松小学校3年 濱崎佳志乃さん
 根室税務署長賞…羅臼小学校3年 神尾 礼人くん

<小学生の「税に関する絵はがき」> 応募総数7校/22名

- 最優秀賞・根室税務署長賞…羅臼小学校6年 福田 侑那さん
 優秀賞…春松小学校4年 三好 志織さん
 春松小学校4年 稗田 空くん
 奨励賞…春松小学校4年 武田 愛萌さん
 春松小学校4年 竹田 力矢くん
 春松小学校4年 本間 朱莉さん
 春松小学校4年 藤原 悠楽くん
 春松小学校4年 濱屋 宗志くん
 春松小学校4年 濱屋 玲唯くん
 春松小学校4年 五十嵐帆南さん
 春松小学校4年 吉田 涼貴くん
 春松小学校4年 遠嶋 歩くん

<中学生の「税の標語」> 応募総数11校/334名(620点)

- 北海道間税会連合会会長賞…羅臼中学校1年 川口 奎弥くん・羅臼中学校1年 土場 咲花さん
 羅臼中学校1年 今泉ほのあさん

<中学生の「税に関する作文」> 応募総数6校/65名

- 根室税務署長賞…羅臼中学校3年 川端真莉亜さん

平成28年度 税に関する作品表彰式



羅臼中学校の受賞者

平成28年度 税に関する作品表彰式



春松中学校の受賞者

平成28年度 税に関する作品表彰式



羅臼高校の受賞者

平成28年度 税に関する作品表彰式



羅臼小学校の受賞者

平成28年度 税に関する作品表彰式



春松小学校の受賞者

〜いつかあなたと、羅臼であいたい〜

羅臼町のふるさと納税について

全国的にブームになっている「ふるさと納税」

ふるさと納税とはゆかりのある地域や好きな地域を応援することが出来る制度です。

多くの自治体でこのふるさと納税へのお礼として地域の特産品などの返礼品を贈っています。北海道では上士幌町が特に有名で他に根室市や網走市が多くの寄付を集めています。

羅臼町では平成二十七年十一月からふるさと納税へのお礼として返礼品を贈るようになっています。

羅臼町の「返礼品」

返礼品は羅臼の産品ということで水産物が中心になっています。特に人気なのは魚卵（いくら）で一時は品切れになるほどでした。ほかには羅臼昆布、一夜干しや塩鮭などの水産加工品も人気があります。季節限定ですが、うにも人気の返礼品でした。返礼品は少しずつ増やしてきており、十月末時点で百品になりました。今後さらに追加していく予定です。



「寄付金」はこう使います。

羅臼町へのふるさと納税は二十八年度になって月あたりの件数・金額とも多くなっています。申込んでいただく際に、六つの中から「応援したい事業」を指定していただき、寄付金の一部を「知床・羅臼まちづくり基金」に積み立て、今後のまちづくりに活用させていただきます。残り分は返礼品の代金として町内事業者の売り上げになることで地域の活性化に役立つようになっていきます。

ふるさと納税で「羅臼町を元気に」

ふるさと納税を通じて特産品を手にとってもらうことにより、羅臼町の魅力が再認識されるとともに地域の活性化にもつながります。

羅臼町民が羅臼町にふるさと納税をしても返礼品はもらえませんが、町外の親戚やご友人に「羅臼町へ寄付するとお礼として羅臼の特産品がもらえる」と羅臼町へのふるさと納税についてお話いただければと思います。「寄付をいただいた方にはご希望の返礼品を贈らせていただきます。」

ふるさと納税についてのお問い合わせやパンフレットのご希望がありましたら役場まちづくり課（八七〇二二六）までご連絡ください。

羅臼町ふるさと納税情報掲載サイト

ふるさとチョイス（羅臼町のページ）

<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/01694>

ANAのふるさと納税（「地域から選択」ページ）

<https://furusato.ana.co.jp/area/index.html>





知床・羅臼まちづくり基金

平成28年度

中間報告

寄付者や町民のみなさまへ

知床・羅臼まちづくり基金はふるさと納税導入後の平成27年12月1日より「地域資源を活かした活力ある産業のまち」、「一人ひとりが輝ける地域医療、保健、福祉、介護のまち」、「自然環境に配慮し安心安全に暮らせる快適なまち」、「豊かな心身を育み、明日へとはばたくまち」、「持続的な行政・財政運営ができるまち」および「その他目的達成のために町長が必要と認める事業」をあわせた6項目を政策メニューとして位置づけ、基金運用をしております。

ここに、平成28年度（4-9月）の基金運用状況報告をさせていただきます。

1 基金の状況

(1) 平成28年度（4-9月）までの基金の状況

(単位：件数=件・金額=円)

	平成27年度以前		平成28年度(4-9月)		合 計		平成28年度(4-9月)の 基金の運用額	平成28年度上半期 基金運用後残額
	基金積立額	件 数	基金積立額	件 数	基金積立額	件 数		
地域資源を活かした 活力ある産業のまち	10,375,589円	344件	442,000円	5件	10,817,589円	349件	—	10,817,589円
一人ひとりが輝ける 地域医療、保健、福 祉、介護のまち	7,387,562円	510件	100,000円	1件	7,487,562円	511件	—	7,487,562円
自然環境に配慮し安 心安全に暮らせる快 適なまち	10,034,797円	358件	307,721円	1件	10,342,518円	359件	—	10,342,518円
豊かな心身を育み、 明日へとはばたくまち	27,499,901円	137件	3,105,102円	4件	30,605,003円	141件	—	30,605,003円
持続的な行政・財政 運営ができるまち	227,308円	32件	500,000円	1件	727,308円	33件	—	727,308円
その他目的達成のた めに町長が必要と認 める事業	7,262,408円	370件	110,000円	2件	7,372,408円	372件	—	7,372,408円
合 計	62,787,565円	1,751件	4,564,823円	14件	67,352,388円	1,765件	—	67,352,388円
運 用 益	357,393円	—	—	—	357,393円	—	—	357,393円

(2) 平成28年度（4-9月）までのふるさと納税申込状況

	平成28年（4-9月）寄付申込	
地域資源を活かした活力ある産業のまち	10,546,008円	710件
一人ひとりが輝ける地域医療、保健、福祉、介護のまち	6,690,000円	471件
自然環境に配慮し安心安全に暮らせる快適なまち	8,501,000円	562件
豊かな心身を育み、明日へとはばたくまち	2,590,000円	172件
持続的な行政・財政運営ができるまち	1,670,000円	80件
その他目的達成のために町長が必要と認める事業	11,900,000円	795件
合 計	41,897,008円	2,790件

2 基金の運用

平成28年度（4-9月）の基金運用はありませんでした。

○知床・羅臼まちづくり基金については、羅臼町ホームページでもご覧いただけます。

HP <http://www.rausu-town.jp>

問い合わせ先 羅臼町役場 まちづくり課 TEL 87-2162 FAX 87-2916

～災害への備えを、再確認！！～



平成28年9月9日発生の昆布浜地区の土砂崩れ

大雨による自然災害をうけて

今年八月、九月の大雨の影響による土砂災害では、道路、電気、固定電話、携帯電話のラインが使用出来なくなり、連絡手段に制限がかかってしまい、食糧、飲料水の確保についても困難となった地区が発生しました。

ラインは関係機関の御尽力により、早期に復旧しましたが（道路については現在も一部復旧作業中）、町内数力所で同時に被災した場合は、復旧作業に日数を要します。

今後においても、自然災害によりラインに被害を受け、電気、ガス、水道が当面の間使えない恐れや、道路等が土砂やがれきりで塞がれるなど物資の流通に支障が出て、必要なものが手に入りづらい恐れが生じます。当面こうした環境のもと、自宅等に留まって生活する事が想定されます。

各家庭における備蓄の重要性について

災害への備蓄については、自宅で生活する上で必要な食料品や生活必需品を、日頃から備えておく「日常備蓄」の考え方が重要です。

「備蓄」は、普段活用しないものを用意する特別な準備と考える傾向にあり、そのことが備蓄の「管理」や「継続」を困難にし、家庭において備蓄が進まない要因と言われています。

自宅で生活する場合に備えた備蓄は、特別な準備を必要とするものではありません。日頃から自宅利用、活用しているものを少し多めに

備えることで、災害時にも活用することができ
ます。

乳幼児、高齢者がいる家庭では、オムツや常備薬など、生活する上で必要不可欠なものもありますので、これらにつきましても、日頃から大めに蓄えておきましょう。

また、八月、九月の災害を経験して重宝した
ものなど、災害時に特に必要なものは、事前に
準備し、定期的に確認しましょう。

備えておくことによつて、災害が発生しても、
自宅が被災していなければ、当面生活すること
（在宅避難）が可能となります。

備蓄は、消費期限の管理が難しかったり、継
続することが面倒と考える傾向がありますが、
各家庭で備蓄の状況等を定期的に確認すること
が大事です。町では、年に一度防災訓練を実施
しているのです。そのような機会に懐中電灯やラ
ジオの使用確認、電池の入れ替え等を行って下
さい。

今回の大雨では、自宅等への浸水を防ぐため、
土のうの対応の依頼が多くありましたが、土の
うについても各家庭において備蓄していただき、
役場や消防などが対応に行く前に、「自助」を心
掛けましょう。

いつ起こるか分からない
自然災害や今回の災害の経
験を基に、今一度各家庭に
おける食料品や生活必需品
の備えの重要性を再確認し
ていただき、具体的な備え
をお願い致します。



羅臼町防災情報メールへの登録をお願い!!

町では、「羅臼町防災情報メール」により、町内の気象情報や防災情報などを配信しています。悪天候が予想される段階から情報の周知を行っており、災害の発生や停電、道路の通行規制などの情報も必要に応じて配信しています。（町外にいる場合でも受信が出来ます!!）

災害発生時、緊急を要する情報は町内にいる方の携帯電話へ一方的に「緊急速報エリアメール」を配信していますが、配信ができる内容に制限があるため、自由に情報周知の手段として活用することができません。

防災行政無線を聞き逃した場合でも、詳細な情報を入力できるよう、是非「羅臼町防災情報メール」の登録をお願い致します。

登録方法については、町政だより又は、町のホームページをご覧いただくか、役場総務課までお問い合わせ下さい!!



防災無線は適切に管理していますか?

みなさんのご自宅にある「防災行政無線戸別受信機」は適切に管理していますか?

今年の八月、九月の大雨の災害時、故障に気付かず、防災無線が聞こえないとの多くの問い合わせがありました。今一度、戸別受信機の状態を確認して下さい。



チェック

● 定時放送 毎月一日（休日の場合は、その月の最初の月曜日）

● 放送時間 朝 九時三十分
昼 十二時三十分
夜 十七時十五分

● 放送内容 放送の受信確認。役場からのお知らせ。

チェック

戸別受信機が聞こえない場合に確認していただきたい事

- ① 電源が入っていますか?
- ② 音量は上がっていますか?
- ③ 電源を入り切りして変化はありませんか?

④ 戸別受信機の場所を移動して変化はありませんか?

（物陰や外壁などの影響で、入りづらい場合があります）ので、窓際などでご確認願います。

それでも、不具合のある場合は、役場総務課（電話八七二二二二）までご連絡下さい。

羅臼町災害見舞金寄贈 ありがとうございました。

● 羅臼神輿会 様



- 公益財団法人北海道対がん協会 様
 - 釧路がん検診センター 様
 - 札幌水材株式会社 様
 - 廣木建設株式会社 様
 - 株式会社 アシストワンエナジー 様
 - 有限会社 知床ネイチャークルーズ 様
- 他二社からの寄付をいただいております。
（平成二十八年九月日〜十月三十一日受付分）

ヘルスチェック



インフルエンザを 予防しましょう

いよいよ本格的な冬の到来を迎え、感染症が猛威を振るう季節となりました。既に水ぼうそうは全道的に流行し「警報レベル」に達しています。インフルエンザの予防接種も開始となっています。日本では例年十二月〜三月にインフルエンザの流行を迎えるといわれていますが、予防する有効な手段としては次の方法があります。

- ① 流行前に予防接種を受ける。ワクチンは感染後に発病する可能性を低減させる効果と、インフルエンザに罹った場合の重症化防止に有効といわれています。
- ② 咳エチケットを心がける。インフルエンザは主に咳やくしゃみで口の中から飛ぶ水滴からうつります。咳やくしゃみが出る時はマスクを使用し、周囲にうつさないようにすることが大事です。
- ③ 外出後の手洗い等。手指についたインフルエンザウイルスを物理的に取り除くために、手洗いは有効です。アルコールによる消毒でも効果が高いといわれています。
- ④ 適度な加湿を維持する。空気が乾燥すると体を感染から守る働きが低下し、感染しやすくなります。室内の湿度を五十〜六十％に維持することも効果的です。
- ⑤ インフルエンザが流行してきたら、できるだけ人ごみへの外出を控える。特に高齢の方や妊婦さんは注意しましょう。



日頃から健康管理をして、予防対策をしてもインフルエンザに罹る場合があります。罹った場合は早めに医療機関を受診しましょう。そして安静にして、休養を取りましょう。また、十分に水分を摂り、周りにつつまないよう無理をして学校や職場等に行かないようにしましょう。

詳しくは保健福祉課にお問い合わせください。TEL: 八七二二六

子育て情報ひろば ~すくすく~

◇羅臼で遊ぶところ◇

自宅などの個人宅以外に、町内でお子さんが遊べるところをご存知ですか？

- ・ありんこ(子育て支援センター)
- ・体育館
- ・公民館図書室
- ・幼稚園敷地内の遊具

などがあるかと思いますが、実は幌昴町にある

農林漁業体験実習館でも遊べます。

数は少ないですが、外で遊べるバトミントンやボールなどの貸出を無料で行っているのです！農林漁業体験実習館の周りは芝生が整備されているので、小さい子でも安心してお散歩やかけっこができます。

これからの時期は、「雪」。遊び道具がなくても雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり、雪野原は駆け回るだけでも楽しいです。スコップがあればかまくらを作れるし、傾斜を作ればソリやミニスキーも滑れますね。今年の冬は、農林漁業体験実習館デビューしてみたいいかがでしょうか！

★お譲り下さい★



使わなくなったソリやミニスキー等冬の遊具を寄付してもいいよという方がおりましたら下記の『ありんこ』までご連絡ください。

★12月・1月の子育て支援センター情報♪

☆ありんこ広場 (0歳~3歳対象) ☆すくすく広場 (1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場 (2歳~3歳対象)

12月 2日 すくすく広場	12月 5日 ママの日♪	12月 7日 春松幼稚園訪問
12月 8日 健康ヨーガ教室	12月 9日 のびのび広場	12月14日 クリスマス会
12月22日 健康ヨーガ教室	1月 6日 すくすく広場	1月12日 健康ヨーガ教室
1月16日 ママの日♪	1月26日 健康ヨーガ教室	1月27日 のびのび広場
1月30日 計測		

- * 12月28日~1月5日は年末年始のお休みとなります。
- * 健康ヨーガ教室・クリスマス会については事前に申し込みが必要です。
- * お問い合わせ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 TEL88-1515



ひざの痛み、あきらめていませんか

～みんなで育む・みんなの診療所～

「変形性膝関節症について」

釧路孝仁会記念病院

整形外科部長 高澤 宏太郎

膝の痛みの原因は様々ですが、日本は変形性膝関節症についてお話しします。日本は世界有数の長寿国ですが、健康で日常生活を送れるいわゆる健康寿命は男性で七十一歳、女性で七十四歳といわれています。健やかに老いるためには、歩けるということが大事であり、特に膝が重要になってきます。

膝は、歩くこと、しゃがむこと、正座すること等、足の動きの中心的な役割を果たしています。さらに頭と胴体部の体重を支えています。歩くと体重の二〜四倍、階段を降りる動作で四〜七倍、走ったり飛び跳ねたりする動作で十倍の体重が膝にかかるともいわれています。

膝は大腿骨、脛骨、膝蓋骨の三つの骨で出来ており、それぞれの骨の関節表面は軟骨で覆われていますが、変形性膝関節症は、表面の軟骨がすり減り、関節の炎症や変形が生じて痛みや腫れが起こる病気です。進行すると軟骨がなくなり骨同士が直接ぶつかり合う状態になります。この疾患は圧倒的に男

性より女性が多く、年齢とともに増加していきます。六十歳代女性だと約四十％、七十歳代女性は七十％近く、八十歳を超えると八十％以上の女性の方が関節症になるといわれています。また、膝に負担をかける仕事をする方や○脚の方、肥満の方などもなりやすいといわれています。

症状として多いのは、階段を降りる時に膝が痛くなる、立ち上がり始めが痛い、膝が腫れる、膝の曲げ伸ばしがつらくなるといったことです。

治療には保存療法と手術療法があります。保存療法として、肥満の改善、正座を控える、和式トイレより洋式トイレに替える、畳よりベッドで寝るようにするなど膝に負担をかけない生活をすることが必要です。また筋肉を鍛えたり、ストレッチ訓練などの運動療法が重要です。薬物療法として、塗り薬、貼り薬、注射などがあります。貼り薬は単に冷やすのが目的と勘違いされている方がいますが、貼り薬は基材の中に抗炎症剤がしみこんでいます。また、関節内注射として関節にヒアルロン酸を入れますが、保険で唯一認められている薬剤です。

手術療法としていくつかの方法があ

りますが、一番行われている手術は人工膝関節置換術です。これは変形した関節の表面を金属でできた人工の部品に置き換える方法です。最近では単顆型人工膝関節置換術といって、関節の片側だけを人工関節に置き換える方法が増えており、全部置き換えるより侵襲が少なく手術後のリハビリ回復も早い手術方法があります。

最後に、毎日の生活で膝の痛みや違和感を感じることが多くなった方、正座をしたりしゃがんだりしがしにくい方が真っ直ぐに伸びない方、膝が腫れる方、○脚が目立つようになった方などは一度診察を受けていただいた方がよいかと思えます。皆さんが笑顔で健やかに暮らしていけるように少しでもお手伝いできれば幸いです。



膝の痛みについて分かりやすくお話しされた高澤先生の講演より
～9/2 羅小多目的ホールにて、地域医療講演会～

羅臼町と立教大学ESD研究所との覚書 調印式

「持続可能な地域社会の実現・人材育成にむけて」

ESD：「持続可能な開発のための教育」(Education for Sustainable Development)

この連携は、町と同研究所が、相互の資源を活用した連携を推進することで、地域創生におけるESDの実証研究を通じ、持続可能な開発のための人材育成及び持続可能な地域社会を実現することを目的として結ばれたものです。

この調印によって、同研究所からの情報や人材面での支援を受けられると共に同様の取組をしているほかの地域



右側/立教大学ESD研究所 所長 阿部 治氏

平成二十八年十月二十五日、羅臼町と立教大学ESD研究所が、「持続可能な地域の担い手づくり(ESD)」の研究連携に関し、覚書を締結しました。

＜連携事項は、次の5項目＞

- (1) 地域創生におけるESDの実証研究に関すること。
- (2) 羅臼におけるESD推進及び人材育成に関すること。
- (3) ESDに関する市民、地域団体、企業、大学、行政との相互連携と人材交流に関すること。
- (4) 町にESD地域創生拠点研究会(仮称)を設置すること。
- (5) その他本覚書の目的を達成するために必要な事項。

との交流をとおして、多くの情報提供を受けることが可能となります。すでに同様の協定を結んでいる長崎県対馬市、当町に次いで、十一月上旬に調印を予定している静岡県西伊豆町の三自治体による合同研修会が今年度内に実施される予定です。

この度の調印により、翌日二十六日に記念講演会、十一月二日には文部科学省委託事業「ESD推進のための手引きを活用した研修会」が開催され、ESDの考え方について、理解を深める関係者の研修機会が設けられました。(右下写真)



「調印記念講演会」の様子(上)
(H28.10.25 役場2階会議室)
主催/羅臼町、羅臼町教育委員会
講師/立教大学ESD研究所
所長 阿部 治氏

＜文部科学省委託事業＞

「ESD推進のための手引き」を活用した研修会の様子(下)
(H28.11.2 公民館ホール)
主催/公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)
講師/福岡教育大学 教授 石丸 哲史氏



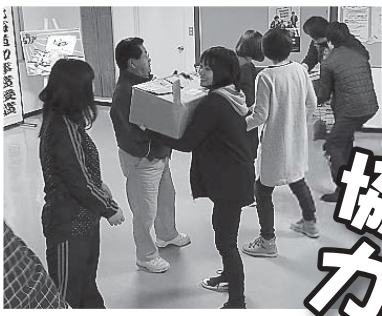
現在も「より良いまちづくり」のために各事業が行われているところでありますが、今後は、この研究連携により、さらに経済・産業・医療・教育などの分野において、一体となった「持続可能な地域社会の実現」のための事業展開が期待されます。



第15回 らうす古本市

ご協力ありがとうございました。

公民館ロビーから体育館へ本を大移動!



協力



笑い

汗



【平成二十七年年度】二十六名
【平成二十八年年度十月迄】
(敬称略) 太田未有、和賀民子、辻中義一、中村春光、松田弘子、神山かおる、保木良子、和田誠一、須田良夫、笹原由美、菊田祥子、中村二郎、山下憲一、根塚香奈子、山下和恵、濱田次臣、林英樹、長内梓(別海町)、江口幸子(千葉県)

寄贈者名簿

公民館図書室では、ご自宅
で不用になった本を通年受入
れしております。(漫画・百科
事典・古い文学全集を除く)
汚れを拭くなどしてお持ち
ください。

羅臼の歴史・自然・産業を学ぶ

第1期

知床学講座 「ラウス・イコロ」



羅臼町の子どもたちが学
んでいる「知床学」を大人
が学び、町の宝物(イコ
ロ)の存在を知ろうという
講座です。

■9名の方が3講座を修了。来年度の
新規募集に是非お申し込み下さい!

進捗状況

新かもめ号、只今改造中。



椅子を取り外した状態

マイクロバスが十月末に改造会社に納車され、
只今急ピッチで改造中です。

図書館バスは特殊車両のため、椅子を取り外
してから棚やカウンターを取り付けます。

納車は一月末の予定。もうしばらくお待ちく
ださい!

自動ステップ搭載!





城下町のわだい

みんなごまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。

ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載していきたいと考えています。みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

9月20日(火)・10月10日(月)



豊かな自然をいつまでも

～気付けて欲しい、その行為が及ぼす影響を～

九月二十日、町内の小・中・高の生徒・教師約四〇〇人が町全域で清掃活動を実施しました。この活動は、羅臼町におけるゴミ投棄の状況を知り、世界自然遺産の町に相応しい地域を保つため。また、モラル育成につなぐ取り組みとして「一貫教育」の合同活動に位置付けて行われております。

当日は晴天に恵まれ、各班に分かれ、高校生は班長となりリーダーシップを発揮し、町内各所の清掃活動に一生懸命に取り組んでいました。収集したゴミの総重量は210kgにも及び、今後は高校生を中心に、ごみポイ捨て防止に向け分析等を行う予定です。

また、十月十日には、ねむろ自然の番人宣言羅臼町認定事業所によるクリーンアップ作戦が実施され、認定事業所七団体二十三名の参加があり、不法投棄やポイ捨てが目立つ町内四ヶ所のトンネル内や道路脇の清掃活動を実施しました。岬町方面のトンネル内のポイ捨てが多くみられ、今回の清掃活動で収集したゴミの総重量は110kgに…。

日頃から地域の清掃活動に積極的に取り組まれているところですが、当町では、一向にポイ捨て、不法投棄がなくならない状況です。町民一人ひとりが自然と共生し、世界自然遺産の町ということを自覚し、これからもこの財産を守っていくため自然に優しい町、人となり、ポイ捨て、不法投棄を撲滅していきましょう。

このたびの清掃活動にご参加頂いた皆様ありがとうございました。



一貫教育合同清掃活動



ねむろ自然の番人宣言羅臼町認定事業所の皆さん

9月25日(日)



新曲「知床半島」 発表トーク&ライブ

羅臼大使「吉幾三」氏によるトーク&ライブが羅臼町民体育館に特設ステージを設置し開催されました。当日は、わが町を歌った「羅臼」や新曲「知床半島」を含む全七曲が披露され、普段味わえない雰囲気が集まった方々も楽しい時間を過ごしておりました。湊屋町長からはこの度のライブの感謝の言葉が贈られ、さらに「知床未来中学校」の校歌制作のお願いもあり、吉幾三氏はこれを快諾されました。生徒たちに向けて、吉幾三氏らしいメッセージがどの

様に込められるのか期待が高まります。



9月28日(木)~10月3日(月)

期間限定!! 癒しの空間誕生

今年で二年目となるルサカフエが六日間の期間限定で開催されました。

岬町のルサフィールドハウスを会場とし、ケーキやアイス、コーヒーマシンのカフェメニューが販売され子どもから大人まで楽しめる空間が作り出されています。

ルサフィールドハウスからは国後島が一望でき、期間中は町外からのお客様も多数みえられました。カフェ効果で通常の来場者数を上回るたくさんの方が来られ、運営している知床財団職員、地域おこし協力隊員は、来年以降も継続していきたいと話されておりました。



9月29日(木)

夢を叶え、 後輩たちに感動を

第九十八回全国高校野球選手権大会(2016夏の甲子園)が開催され、北海道代表、クラーク記念国際高等学校野球部に所属している羅臼町出身の山口那津君(二年)が出場してきました。

昨年に引き続き二年連続での羅臼町出身者の甲子園出場は、町内の野球少年のみならず地域全体にたくさんの方々の希望や感動を与えてくれました。

甲子園の戦いを終えた山口君は、「甲子園の土」を母校である春松小学校グラウンドに持ち帰り、後輩達はそれぞれのポジションに土を埋めました。

甲子園での先輩の活躍は野球少年の目標となり、後輩達も日々練習に励んでいます。ここ羅臼町からまた新たな甲子園球児が誕生することを期待しています。



10月2日(日)

秋晴れのなか 大盛況

知床スミレ・エコプロジェクト 第七回秋まつりinらうすが、農林漁業体験実習館で開催されました。フリーマーケットやPRコーナーなど、多数の出店の他に、驚き踊り隊のよさこい演舞や工巧の取り組みとして、環境にやさしい石鹸作りや防災の一環としてペットボトルで米を炊く体験など催し物が満載でした。最後には餅まき大会が行われ、お子さんからお年寄りの方々が我先にと、お餅を拾い、みなさんが楽しんだイベントになりました。



10月9日(日)

悔しさをばねに掴んだグランプリ 「三度目の「北海道知事賞」受賞」

第四回高校生チャレンシングブルメコンテストが札幌市を会場に開催されました。昨年のリベンジを果たす今回の挑戦で見事、北海道知事賞を受賞しました。今回でグランプリに輝くのは三度目という素晴らしい快挙も成し遂げ、羅臼町全体を盛り上げてくれました。十月十四日に受賞報告を兼ねて来庁された際は、当日の奮闘の様子と来場された方や応援してくださった皆さんへ感謝の気持ちを語ってくれました。羅臼高校生の皆さん、おめでとうございます。



10月9日(日)

心でつなげるタスキリレー

最高のコンディションの中、第二十六回クナシリ眺望駅伝競走大会が開催されました。今回は礼文町地区の土砂災害の影響から第四区間を競技中止とし、第一区から第三区まで通常のタスキリレーを行い、第五区を一斉スタートとした四名一チームの変則的な伝わりとなりました。総勢百二十四名のランナーが、沿道の家族や町民の声援をうけながら激走し、白熱した戦いが繰り広げられました。



10月26日(水)

人と食から人と人へ 「ドックのつなぐ事業」

高齢者等の見守り活動に関する協定を生活協同組合コープさっぽろと締結し調印式が行われました。コープさっぽろ宅配システム「トドック」を通じて、配達の際に地域の見守り活動を実施するということの内容で、高齢者等の孤独死を防止することを目的としております。対象となる世帯は、町内宅配システム「ドック」を利用している全ての方で、具体的には生活状況の確認と見守り・安否確認がなされ、異常時は役場へ連絡が入るといった連携を組みました。構築しております。



10月27日(木)

元気いっぱい！に防火の誓いを宣誓

秋の全道火災予防運動期間に、しれとこ幼年消防クラブ(羅臼幼稚園)の園児達が、一日ちびっこ消防士の委嘱を受けました。園児達は、「防火の誓い」を宣誓後、防火服を身にまとって、梯子車体験や放水体験をしました。寒空の中での体験となりましたが、元気いっぱい体も重さ以上あるホースをしっかりと持ち放水体験に励んでいる園児の姿が印象的でした。



11月4日(金)~6日(日)

文化の秋、芸術の秋

今年で四十六回目となる羅臼町総合文化祭が、羅臼町公民館と羅臼町民体育館を会場に開催されました。オープニングセレモニーから始まり、羅臼中・高吹奏楽部合同演奏会や町民小劇場、子ども祭り等、賑やかな催しが三日間に渡って行われ、たくさんの方の笑顔が溢れる時間となりました。



TAXコラム

(税務財政課通信)



「町税の最終納期限は、12月26日です！」

町税の第4期分(最終)と国民健康保険税の第7期分の納期限は、12月26日(月)となっておりますので、期限内に納税するようお願いいたします。

なお、納期限までに納税できない方は納税相談を行っておりますので、税務財政課までご相談ください。

「釧路・根室・十勝地区地方税合同公売会を実施しました！」

10月30日(日)釧路市内において、釧路・根室・十勝管内の市町村、北海道及び各広域地方税滞納整理機構が、滞納処分で差し押さえた財産を公売する「釧路・根室・十勝地区地方税合同公売会」を実施しました。町では、税の公平性を保つためにも、今後も搜索・差押を積極的に行い、滞納整理に努めて参ります。

なお、税務財政課では、12月を「滞納整理強化月間」と定め、納税誓約不履行者、高額及び悪質な滞納者に対しては、預貯金、年金、給与、切上時歩合給などの債権のほか、自宅や倉庫を搜索のうえ財産の差押えを執行し、収入確保に努めて参ります。



※公売会に出品された除雪機

【11・12月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉11月27日(日)、12月25日(日) 午前9時～午後5時まで
 〈夜間窓口〉11月30日(水)、12月26日(月)、27日(火)、28日(水) 午後8時まで

〈お問合せ先〉羅臼町役場税務財政課 TEL87-2113

教育委員会教育長・委員の任命について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律改正に伴い、十月より新・教育委員会制度に基づいた運営が行われていきます。これに伴い先の第二回定例町議会において教育長及び教育委員の任命同意がされました。



羅臼町教育委員会教育長の任命

山崎 守 氏(再任)

任期 平成二十八年一月一日～平成三十二年九月三十日

羅臼町教育委員会委員の任命

葛西 良浩 氏(新任)

任期 平成二十八年一月一日～平成三十二年九月三十日

また、石川勝委員長におかれては、九月三十日を以てご勇退されました。昭和五十八年に町教育委員に任命、平成十八年より教育委員長として幾多の教育課題に取り組み、その職を全うされてこられました。三十三年の長きにわたり誠にありがとうございました。

このたびの法律改正に伴い、教育委員長の職務を教育長が担うこととなります。

なお、教育長職務代理者には、第十回教育委員会で萬屋志都子委員が就任されております。

来年の成人式は1月7日(土)です

羅臼町に住民票のない方は、早めにご連絡下さい。



平成二十九年の成人式は一月七日(土)、羅臼町公民館を会場に午後二時から開催致します。新成人の対象となるのは、平成八年四月二日から平成九年四月一日までに生まれた方です。

新成人の名簿は、住民基本台帳から調査していますが、学校や就職先の関係で羅臼町に住民票がない方も羅臼町の成人式に出席することができます。羅臼町に住民票がない方で出席を希望される方は、お早めにご連絡下さい。

また、成人式で「誓いのことば」「交通安全宣言」を読み上げていただける新成人(ともに男女各一名ずつ)を募集します。希望者は、十二月九日(金)までに左記へご連絡下さい。なお、応募者多数の場合は、抽選とさせていただきますので、あらかじめご了承下さい。

【お問い合わせ先】
 羅臼町教育委員会 社会教育課
 電話(〇一五三)八七一〇〇四

おくやみ申し上げます



赤ちゃん誕生



(敬称略)

寄付・寄贈ありがとうございました

知床・羅臼まちづくり基金

【豊かな心身を育み、明日へとはばたくまちに関する事業】

吉岡 和守様

湊屋 清様

飯島 伸洋様

【地域資源を活かした活力ある産業のまちに関する事業】
UAゼンセン同盟様

【一人ひとりが輝ける地域医療、保健、福祉、
介護のまちに関する事業】

松緑神道大和山 羅臼天水支部様

平成二十八年八月三十一日〜平成二十八年十月二十八日受付分掲載

羅臼いさり火吟社

10月例会句
平成28年10月

神は留守なれども沖の神あまた 悠羅

秋うらら野点にそろう小さき膝 英美

鹿一つ曳いて帰らむ柴の橈 鹿山

くろがねの猟銃磨く神の留守 泥舟

先に逝く竹馬の友や秋惜しむ 羅牛

俳句同好会「羅臼いさり火吟社」では投句
を募集致します。住所・氏名・年齢・電話
番号を明記し送付していただくか、下記ま
でお問い合わせ下さい。

〒086-1823 羅臼町栄町

羅臼いさり火吟社

宮腰 實

(電話)0153-87-3758

人の動き

平成28年10月末現在 ()内は平成28年9月末対比

人口 5,333人 (- 5) 男 2,641人 (± 0)
世帯 2,117世帯 (+ 3) 女 2,692人 (- 5)

編集後記

知床横断道路の冬期全面通行規制が開始され、羅臼にも本格的な冬が到来しようとしています。これからの季節、クリスマスやお正月とイベント事が続きますので、風邪をひかぬよう楽しい時間をお過ごし下さい。

この度、羅臼町では公式facebookの運用を開始しました。羅臼町の最新情報、各課のお知らせなど投稿していきますのでぜひご覧下さい。(A)

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志ををうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

■広報らうす平成28年11月号

編集／羅臼町 企画振興課 企画振興係

〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83

☎0153-87-2114

http://www.rausu-town.jp/